

地域協議会活動状況

》このようなことを審議してきました

第1回：5月29日

- ・廃校（名立区では旧下名立小学校が該当）を活用するサウンディング型市場調査、および地域協議会の新しいあり方を検討する「地域自治推進プロジェクト」方針案の説明を受ける。
- ・自主的審議事項「名立の魅力発信と持続可能な集落・地区の促進」について、検討会の立ち上げを決定した。



第2回：6月25日

- ・温浴設備廃止により、ろばた館条例を改正するため、地域協議会へ意見を問う諮問が行われた。
- ・人と農地の問題を地域で解決するための将来予想図である「地域計画」の報告を受ける。
- ・「名立の魅力発信と持続可能な集落・地区の促進」のため立ち上げ予定の検討会に、地域協議会委員3名の参加を決定した。
- ・「地域自治推進プロジェクト」の意見交換を行った。



ろばた館

第3回：7月29日

- ・ろばた館条例改正の諮問に「意見なし」で答申した。
- ・サウンディング型市場調査の実施結果について、旧下名立小学校は事業者提案なしとの報告を受ける。
- ・名立の魅力発信を検討する会の設置に向け、第1回目の話し合いを8月に行うこと、また誰を構成員とするかを協議した。⇒8月の検討会の様子は裏面で紹介します！



うみてらす名立

第4回：9月26日

- ・市全体で公の施設の使用料等の見直しを行うにあたり、令和8年4月からのうみてらす名立の利用料金改訂の説明を受けた。また、利用時間と休館日変更の諮問が行われた。

＜ワンポイント！＞うみてらす名立の利用料金変更はなぜ？⇒人件費や物価上昇の影響によるもので、宿泊料と入浴料の上限を見直します。新料金は3月までに皆さんにお知らせし、4月から変更する予定です。

第5回：10月30日

- ・前回のうみてらす名立の利用時間と休館日変更の諮問に対し「意見なし」で答申した。
- ・「上越市過疎地域持続的発展計画（過疎地域における施設整備や、集落の維持・活性化にかかるソフト事業を行う計画）の策定」について説明を受けた。



第6回：11月27日

- ・前回説明のあった「上越市過疎地域持続的発展計画の策定」について、空き家問題や集落の整備に関する質疑応答後、諮問を受け、意見なしで答申した。

名立の魅力を発信していくために何ができるだろう？

■経緯

これまで商工会や旧観光協会の各サイト等で、対外向けにイベント情報や見どころ紹介を、区内在住者向けには行事予定の周知といった情報発信が主に行われてきました。けれど「名立に住みたい(住み続けたい)」と思わせるような視点での情報発信は行われていないのでは？名立の魅力を発信し、子どもや若い世代の定住・移住を促進したい！

これらを達成するには、名立に住む人々が活躍する様子(名立に住むことは楽しいこと)を発信していく必要がある。また、若い世代の定住やUターンを期待するには、子どもたちが活躍する姿の発信も重要。他にも、教育や福祉、日常生活を見せていくことも地域の魅力の一つとなる。ならば名立区住民が一体となって情報発信していこう！そのために何ができるかを考える機会を設けることとしました。

YouTube

X (旧 twitter)

facebook

Instagram

http://〇〇〇.jp



■意見交換会の開催

発信を得意とする個人や団体のほか、区内在住のSNS発信者、高校生などの若い人も参加。名立を発信しているSNSなどをプロジェクターに映しながら、フランクに、自由に意見を出し合いました。

「名立の行事を積極的に発信したり、区外のフォロワーが多かったり、面白い発信をしている人が結構いるね」、「改めて名立の魅力って何だろう？」、「定住人口増のため、何を発信すべきか？」、「新たにサイトを作るより、横のつながりを持って個々のSNSで発信していくのはどうだろう？」などなど…



＜今後の予定＞ 継続して取り組むためにも、魅力発信を検討する団体の発足や、令和8年度地域独自の予算事業を活用し、インフルエンサーによる情報発信の方法についてみんなで学ぶ機会を作ることを計画。最初の一步を動きだしました。今後も協議会だよりなどで動向をお知らせしていきます！

ほっ

とひといきコラム 「名立新そばまつり」

11月22日(土)と23日(日)、ろばた館で名立新そばまつりが行われました。ソバガラの入らない真っ白な蕎麦で、美味でした。蕎麦の触感の大切な要素に「シコシコ感」と「ツルツル感」があります。それらを合わせ持った美味しい蕎麦でした。

文芸評論家の小林秀雄が蕎麦について書いた一文に「…ソバの食い方ってのはちゃんと科学性があるんだ。あれは喰いつかないで、スーッと吸うようにできている…」そんな蕎麦でした。おいしかった！

【中野 祐 委員】



打ちたての蕎麦を2日間で約200名の方に味わっていただきました。

編集後記

上越市が合併して20年。皆さんにとって今年はどんな年になりましたか？今期の地域協議会の自主的審議事項は「名立の魅力発信」についてでした。子どもの頃に人との温かいつながりを感じ居場所があった人は、ふるさとを大切にそうです。毎日の暮らしの中で様々な人とのつながりが感じられ、安心して暮らせる名立であるようにと思います。

日増しに寒さが厳しくなってきました。皆様、お体に気を付けてお過ごしください。【池垣 美津子 委員】

名立区地域協議会は、概ね月1回の頻度で開催しています。会議はどなたでも傍聴できますので、ぜひ様子を見にお越しください。

名立区地域協議会の開催日時等と過去の会議録はこちらからご覧いただけます
ほか、電話で総合事務所へお問い合わせください

